

# 代表質問

## 主な質問と答弁

2月定例会では、「一般質問」(議員個人による市政全般に対する質問)に代えて、新年度の市長の施政方針や予算案等に対し、会派を代表した議員が「代表質問」を行い市政をチェックしています。今定例会の代表質問は、3月9日、10日、11日の3日間にわたって行われ、6名の質問者が、市長の政治姿勢などについて、市の考えをいただきました。

### 新たな周知活動を実施

## 市長選挙の投票率上昇に寄与 効果的な選挙啓発を進める

**【民主・無所属クラブ】** 況について聞きたい。  
**【質問】** 本年2月に実施された市長選挙の投票率上昇の要因について、選挙管理委員会の見解を聞きたい。  
**【答弁】** 市長選の投票率上昇は、期日前投票者数が大幅に増加していることから、期日前投票の制度が広く周知され、投票当日に投票に行くことができない方の方が多いことが要因と考えられる。また、令和元年度は多くの選挙が行われ、年間を通じて啓発を行ったため、投票を身近に感じる選挙啓発を進める



投票を身近に感じる選挙啓発を進める

## 会派別 代表質問項目

※多数会派順

### 民主・無所属クラブ

- 1 市長の政治姿勢について

### 市民クラブ藤沢

- 1 市長の政治姿勢について

### ふじさわ湘風会

- 1 市長の政治姿勢について

### 藤沢市公明党

- 1 本市の財政状況
- 2 安全で安心な暮らしを築く
- 3 2020年に向けてまちの魅力を創出する
- 4 笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる
- 5 健康で豊かな長寿社会をつくる
- 6 都市の機能と活力を高める

### 日本共産党藤沢市議会議員団

- 1 市民の子育て、福祉、くらしが最優先になる藤沢市政をつくることについて
- 2 憲法を市政に生かし、国県いなるの市政を切り替え、住民が主人公の市政にすることについて
- 3 税金の使い方を市民が望む福祉や暮らしの分野を優先にすることについて

### アクティブ藤沢

- 1 市長の政治姿勢、サステイナブル藤沢、スマート藤沢、インクルーシブ藤沢で目指すまちづくりについて

## 多様な市民サービスに対応 ICT活用を推進

### デジタル市役所の実現を目指す

**【ふじさわ湘風会】** 近年の技術進歩は目覚ましく、新技術の開発と実用化に向けた検討が進め

**【質問】** これまで本市では、電子申請システムの導入やAI・RPA(※1)の実証実験への参加など、ICTを活用した行政サービスの取組を進めてきた。実施した実証実験の中で、業務効率化の有効性が確認された保育園の入所判定業務など

**【答弁】** これまで本市では、最新技術の動向や、ICTスキルや技術活用への考え方の向上に資する研修などを実施し、最新技術活用への普及啓発や人材育成についても進めていく。

**【質問】** 多くの費用を要する公共施設の再整備は本市の最大の長期的課題であり、危機感を市民と共有し、市政運営に努めていく必要があると考えるが、市民理解の進め方について、見解を聞きたい。あわせて、市民会館再整備は、藤沢駅周辺

**【答弁】** 公共施設再整備に対する市民の理解については、令和2年度末に策定予定の第3次藤沢市公共施設再整備プランにおいて、説明会の回数を増やすなど周知方法を検討していきたいと考えている。市民会館等再整備については、庁内での検討と並行して、経済的視点の調査と並行して、経済的視点の調査を実施し、本事業地において、民間収益施設の誘致による経済的なメリットや官民連携など、発注方法を

**【質問】** 多くの費用を要する公共施設の再整備は本市の最大の長期的課題であり、危機感を市民と共有し、市政運営に努めていく必要があると考えるが、市民理解の進め方について、見解を聞きたい。あわせて、市民会館再整備は、藤沢駅周辺



経済的視点での再整備が求められる = 藤沢市民会館

**【質問】** 訪日外国人観光客に向けた災害対策情報の発信

**【答弁】** 本市では昨年11月と本年1月に実施した津波対策避難行動訓練において、通常の放送に加え「やさしい英語」による試験放送を行い、現在、その結果を踏

**【質問】** 若者の市政参画 仕組みづくりを検討

**【答弁】** 大学生については、地域の縁側の運営やアートスペースの事業への協力など、取組ごとに地域活動へ

**【質問】** 若者の市政参画 仕組みづくりを検討

**【答弁】** 大学生については、地域の縁側の運営やアートスペースの事業への協力など、取組ごとに地域活動へ



学生の市政参画の推進を図る = 大学生による政策提言の様子

(※1) RPA…これまで人間が手作業で行っていた、表計算ソフトやメールソフトなど複数のアプリケーションを使用する業務について、そのプロセスをロボットにより自動化すること。  
 (※2) サウンディング調査…民間事業者との意見交換等を通し、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査。